



一歩前へ

一歩前へ
ようらい
さん

糸魚川市立下早川小学校 標高 92m 児童数 68 名 令和 7 年 2 月 1 4 日発行 第 1 2 号

「やってみたい」、「こうしたい」という思いや願いをもつことで…



1 月 30 日（木）、『下小フェスティバル』を開催しました。保護者の皆様からも多数参観していただきました。当日の子どもたちには、次のような姿が見られました。

◎自分の担当する仕事に真剣に取り組んでいました。また、周囲の様子もよく見ていて、必要性を感じるとその場に行って、担当以外の仕事をしている姿も見られました。



◎参加してくださった保護者の方に質問されると、よく聞いて考え、しっかりと受け答えをしている姿が見られました。

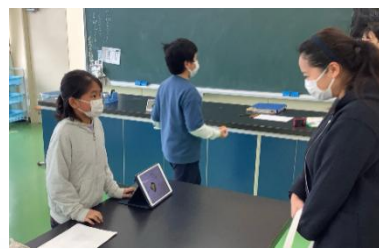
◎参加してくれたお客さんに、「すごい」「がんばって」と励ましたり、場を盛り上げたりする姿が見られました。



◎「〇〇しておいたよ」と子ども同士でコミュニケーションをとりながら、助け合っている姿が見られました。

こうした姿には、子どもたちに「責任感」や「思いやりの気持ち」、「協働する力」が育っていることが感じられます。それは、フェスティバル当日までの活動でさらに培われてきました。各学級では、「みんなで協力し合って成功させよう」「お客さんを楽しませよう」と話し合いがなされ、知恵を出し合って内容を工夫するという活動を経てきました。そうした経験が、子どもたちの当日の姿となって表れてきたのだと考えています。

また、子どもたちが「楽しい」と感じる活動の大切さを実感しました。子どもは、「やってみたい」「こうしたい」という思いや願いをもった時、「責任感」や「思いやりの気持ち」、「協働する力」を存分に発揮するのではないのでしょうか。それは、参加してくださった保護者の方が、子どもたちといっしょになってアトラクションを楽しんでくださったことも大きかったです。本当にありがとうございました。



全校スキー学習 最終日

2月10日 下小スキー記録会

今年度より開始した「全校スキー学習」が最終日となりました。残念ながら2回中止となりましたが、最終日の記録会では、子どもたちが頑張る姿を見せてくれました。

当日は平日にもかかわらず、ジュニアクラブの保護者ボランティアの皆さんが準備のお手伝いをしてくださいました。また、右写真のように会場に雪だるまをつくって、雰囲気盛り上げてくださり、ありがたい限りでした。応援にも、たくさんの方が駆けつけてくださいました。本当にありがとうございました。



俳句のひろば

一月の句会

一年生

かまくらの 中がくらくて 見えないよ
金子 暖さん

ゆきふった シロップかけて たべたいな
齋藤 優人さん

二年生

スケートで ばあちゃんえきよう おうえんだん
猪股 にこさん

ふくぶくろ 中をのぞいて やめといた
渋谷 新さん

三年生

スキーして ころばないかな うんだめし
小池 結唯さん

四年生

ひさしぶり 今年も会えた ゆきだるま
五十嵐 智祐さん

すごろくで ずっと休みで やめちゃった
瀧川 一瑛さん

おおみそか ねむたさがまん 0時まで
松澤 糸さん

五年生

目をはなし 餅がこげてて ざんねんだ
綱島 碧翔さん

雪だるま 作ってくらべて まだ勝てる
山崎 煌さん

六年生

初めての みんなでジャンプ 大晦日
原 鳳我さん

ようこそ！新入生



2月5日(水)、来年度入学を予定している5名の子どもたちが来校し、移行学級(体験入学)に参加しました。1年生と5年生が交流会を企画し、新入生の子どもたちを楽しませました。

1年生の子どもたちと一緒に名前を書いたり、5年生の子どもたちとレクリエーションを楽しんだりしました。いよいよ後輩ができる1年生、そして来年度最高学年を迎える5年生がいつもより大きく、頼もしく見えました。

